

金丸川・池町川総合内水対策計画

別紙1

～国土交通省・福岡県・久留米市が連携し、住民と一体となって水害に強いまちづくりを目指す～

- 平成30年7月豪雨および令和元年7月、8月の大雨において、住宅等が浸水する被害が多く発生した筑後川水系金丸川・池町川において、国県市が連携し、「**金丸川・池町川総合内水対策計画**」を策定しました。
- 関係機関が連携し、**ハード・ソフト対策が一体**となった総合的な対策を実施します。
- 住民の自助・共助の取り組み、住民が自らの命を守るための備えや行動を支援します。

被害軽減に向けた治水対策の推進【ハード対策】

- 平成30年7月豪雨では、筑後川本川から金丸川・池町川への逆流を防止するため、水門閉鎖しポンプ排水を行ったが、ポンプ能力以上の流入量があったため、流域で内水被害が発生。令和元年7月の大雨では、池町川からの溢水等により浸水被害が発生。
- ⇒ **被害軽減に向け、国県市の役割分担のもとハード対策を集中的に実施。**



池町川左岸 浸水状況 (H30年7月)

<主な取り組みメニュー>

■金丸川・池町川の河川水位を低下させるための対策

- (国) 古賀坂排水機場のポンプ増設
- (県) 地下調節池、放水路等の洪水調節施設の整備
- (県・市) 排水機場の整備

■金丸川・池町川からの溢水等を防止する対策

- (県) 金丸川・池町川の護岸嵩上げ(パラペット)

■金丸川・池町川流域における雨水排水対策

- (市) 雨水幹線の整備
- (市) ゲートポンプの設置

■金丸川・池町川からの逆流防止対策

- (市) 逆流防止ゲート(フラップゲート)の設置

■河道・管理施設等の適切な維持管理

減災に向けた更なる取り組みの推進【ソフト対策】

- 将来の気候変動の影響により、ハード対策のみで全てを守りきることは困難と考えられ、住民の自助・共助の取り組みがこれまで以上に重要となる。
- ⇒ **住民が自らの命を守るための備えや行動を支援するソフト対策を集中的に実施。浸水リスクの高い地域へは、住家等の新規立地を抑制するための土地利用に関するルールづくりを地域と連携のうえ推進。**

<主な取り組みメニュー>

■住民の適切な避難判断を支援するための情報提供

- (国) 防災情報が一元的に閲覧できるポータルサイト開設 ※実施中
- (国) 排水機場の監視カメラ画像のHP公開 ※実施中
- (県) 簡易監視カメラを設置し、HP公開 ※実施中
- (市) 水門・樋門の開閉状況のHP公開 ※実施中 等

■平常時からの住民への水害リスク情報の提供

- (国・県・市) 災害リスク説明・防災教育の実施
- (市) ウェブ版ハザードマップの導入

■住家等の新規立地の抑制や、河川・水路等への雨水流出を抑制し、浸水に強い建築物への誘導を図る取り組み

- (市) 居住誘導区域の見直し等による土地利用のコントロール
- (市) 雨水貯留施設(タンク)等の設置に伴う助成制度創設

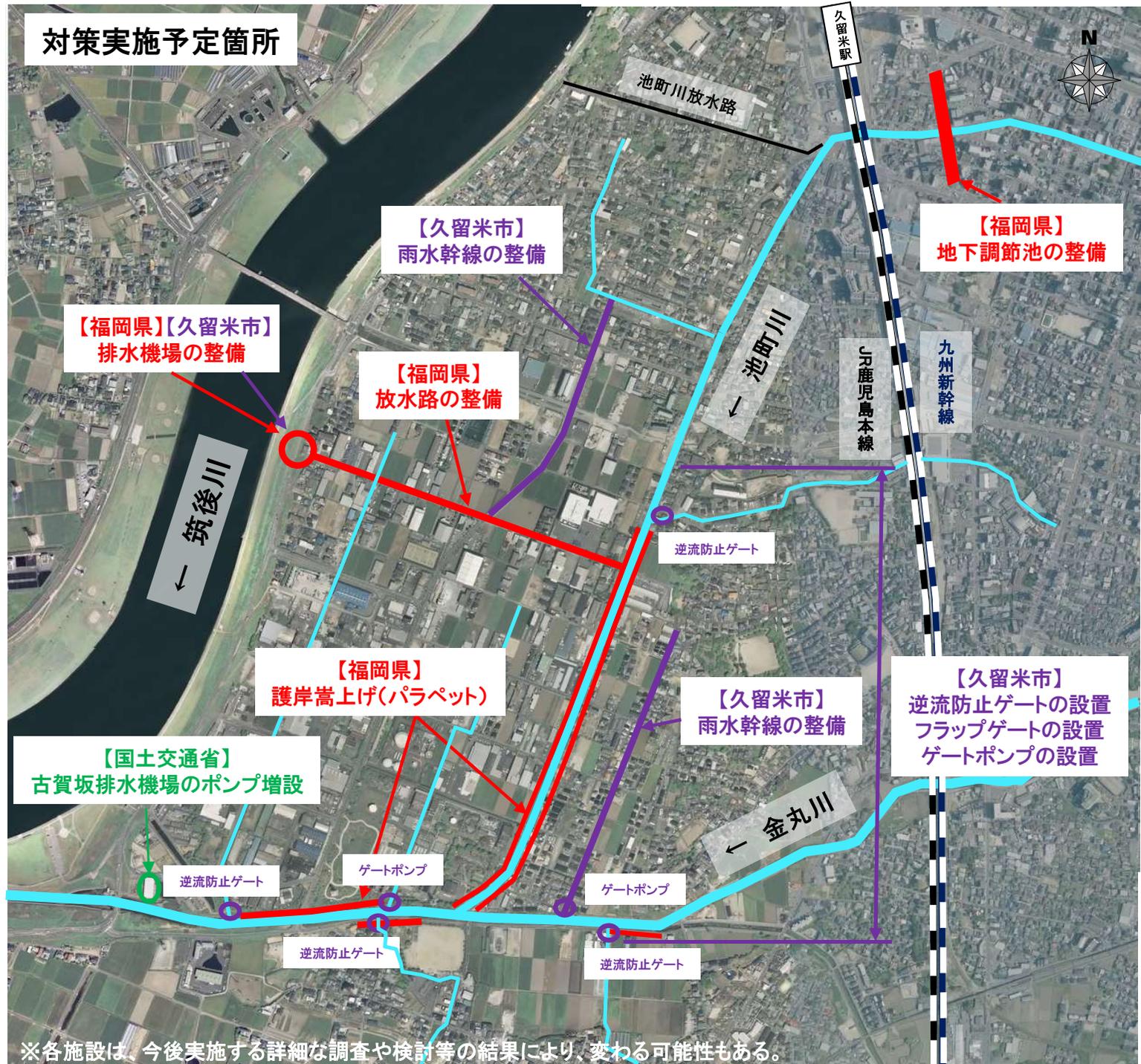


国土交通省(筑後川本川管理者)
 ・古賀坂排水機場のポンプ増設

福岡県(支川管理者)
 ・地下調節池の整備
 ・放水路の整備
 ・排水機場の整備
 ・調節池の整備
 ・護岸嵩上げ(パラペット)

久留米市(地元自治体)
 ・雨水幹線の整備
 ・排水機場の整備
 ・逆流防止ゲートの設置
 ・フラップゲートの設置
 ・ゲートポンプの設置

施設機能が十分に発揮されるよう、河道や管理施設などの適切な維持管理を実施



対策実施予定箇所

【福岡県】
 排水機場の整備

【久留米市】
 雨水幹線の整備

【福岡県】
 地下調節池の整備

【福岡県】
 放水路の整備

【福岡県】
 護岸嵩上げ(パラペット)

【久留米市】
 雨水幹線の整備

【久留米市】
 逆流防止ゲートの設置
 フラップゲートの設置
 ゲートポンプの設置

【国土交通省】
 古賀坂排水機場のポンプ増設

※各施設は、今後実施する詳細な調査や検討等の結果により、変わる可能性もある。

■住民の適切な避難判断を支援するための情報提供

・各防災行政機関が各機関のHPにおいて発信している防災情報サイトを利用者がアクセスしやすいようにとりまとめ、一元的に閲覧できる「筑後川・矢部川防災ポータルサイト」を筑後川河川事務所HPに開設し、地域の防災力向上(自助・共助)を図る。 ※実施中



「筑後川・矢部川防災ポータルサイト」のページ例

■平常時からの住民への水害リスク情報の提供

・様々なハザードマップをパソコンやスマートフォンで容易に閲覧できるウェブ版ハザードマップを導入し、市民の防災意識の啓発・向上を図る。(R2年度より実施予定。)

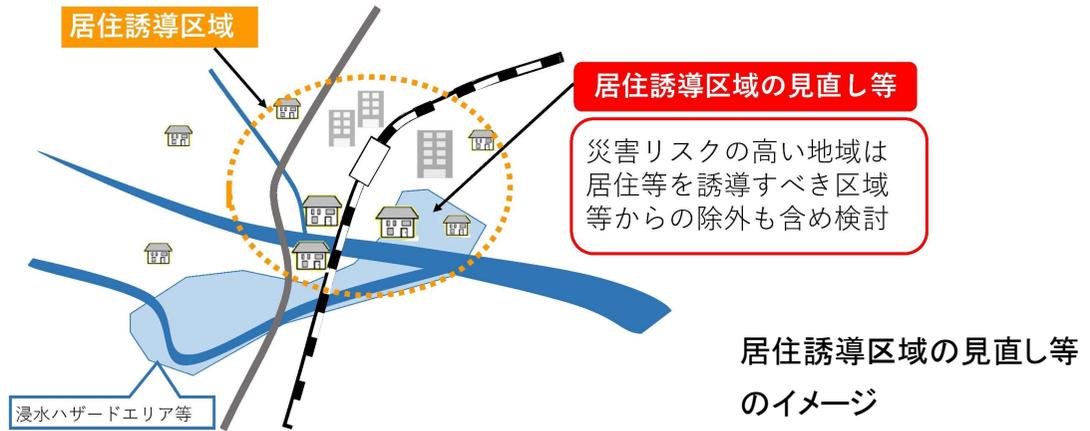


ウェブ版ハザードマップのイメージ

■住家等の新規立地の抑制や、河川・水路等への雨水流出を抑制し、浸水に強い建築物への誘導を図る取組み

・「久留米市立地適正化計画」により指定した「居住誘導区域」内においても甚大な浸水被害が発生した。

引き続き災害の発生のおそれのある土地の区域においては、居住誘導区域からの除外も含め、長期的・全市的な視点で区域の見直しを図る。



居住誘導区域の見直し等のイメージ

・河川・水路等への雨水流出を抑制するための雨水貯留施設(タンク)の設置に要する費用の一部を助成する制度の創設を行う。



雨水貯留施設(タンク)

屋根に降った雨水をためるものです。雨水の水やりにいかがでしょうか。

雨水貯留施設(タンク)の整備イメージ